あなたのバックアップはありますか？

パソコンのデータがクラッシュや予期せぬ事象で喪失。その時、あなたはリカバリディスクの作成やバックアップを、定期的に行っておけば良かったと悔やむでしょう。戻ってこないデータ等は、作り直しのできるものは良いかもしれませんが、大切な写真や音楽は戻ってきません。大抵の人は一度その様な目に遭うと必ずバックアップをとるようになるはずです。

企業では、当たり前に行われているデータ保護です。では、あなた自身に置き換えた場合、どう考えればよいでしょうか。

「あなたのバックアップは定期的にとっていますか？」「あなたをリカバリするデータは用意していますか？」と聞かれた場合、あなたはどう答えるのでしょうか？「私は人間。パソコンでもないのにバックアップなんて」と思っているあなたは、非常に危険な生活を日々送っていることに気がついていないのです。これだけ頻繁に災害が発生するのに、毎日生死を分ける綱渡りのような生活をしているのと同じということです。

災害が発生したその瞬間、あなたの生活はクラッシュ！その場合の対処法を考えてみましょう。

まず、災害発生時のリカバリについて考えてみましょう。この場合の「リカバリ」とは、災害が発生し被災をしてしまう前の生活に戻すことを考えます。時間はかかりますが、少しずつでも復旧復興に向けて歩むことです。人それぞれに、リカバリにかかる時間は違います。それは、つぎに述べるバックアップの違いによって、復旧復興のスピードに差がでるということになります。

では、バックアップとは何をすれば良いのか。災害が発生したその瞬間から、リカバリを行うための「あなたのバックアップデータ」が必要となるのです。家庭や仕事場で、あなた自身に代わるものを意味します。一度災害が発生すれば、普段の生活から一変します。つまり「日常」から「非日常」になるということです。

会社や職場の場合、あなたに代わって仕事をするシステムは、現代社会において構築されている場合が多いでしょう。「完全にあなたに代わって」というわけではないでしょうが、もし災害発生で職場に行くことができない場合に「あなたに代わるサポートシステム」は構築されているでしょう。それらは普段から機能している場合が多く、あなたの休暇中や入院した場合など、日常的にバックアップ体制が組まれているでしょう。しかし、これはあなたのバックアップと言うよりも、会社全体が稼働し続けるためのバックアップです。極端に言えば、クラッシュが長引くと、あなたは交換されてしまうこともあり得るということです。

さて、家庭の場合はどうでしょう。災害が発生した瞬間から、リカバリを行うための「あなたのバックアップ」が必要となるのです。しかし、家庭においては日常的に「あなたに代わるサポートシステム」は構築されていない場合が大半です。「あなたに代わるサポートシステム」とは「家庭の防災力」をさしています。

「家庭の防災力」は小さな単位で日常的に活動しているために、少数精鋭でなければ成らないのですが、現代社会においては「核家族化」が進み、家庭内にサポート要員がいない場合が多いのです。その様な日常生活に、災害が発生すると、その瞬間自宅に家族全員がいれば、リカバリを起動させることも可能ですが、仕事・学校・旅行などで自宅にいない場合、あなたのやるべきリカバリが起動せず、クラッシュからの再起動すらかけることができない状態が起こるのです。

そこであなたのバックアップとなるのが、日頃の家庭内における防災会議・防災訓練です。家族全員が災害に対処できるスキル（能力）を身につけておき、災害発生の瞬間から、その場にいるものだけでリカバリを起動させるということです。でも、家族に災害に対処できるスキル（能力）や、災害に対処可能な体力が少ない場合を考えると、地域コミュニティ（近所付き合い）があなたのリカバリを補助してくれるのです。その補助力（地域コミュニティ力）をアップさせるものとして、「あいさつ」は必須アイテムとなるのです。「あいさつをする」という簡単なことで、あなたのバックアップが日々構築されます。当然、昨日より今日、今日より明日と進化しつづけ、リカバリが必要なときには、最良のバックアップデータを使用して最短でリカバリができるでしょう。

加古川グリーンシティには、あなたのバックアップを構築するためのアイテム「町内チャンピオンマップ登録制度」があります。登録することで、みんなでみんなを守り、災害から生き残るためのシステムです。みんなで登録し、災害からあなたとあなたの大切な人を守りましょう。

平成23年5月10日

加古川グリーンシティ防災会員
（グリーンシティ全戸住者）　各位

加古川グリーンシティ防災会

防災人材バンク
「町内チャンピオンマップ」
（再登録・新規登録の受付）

あなたのできることを登録しよう

災害発生時、家族の安全が確認できた後、協力し合うシステムです
本登録は登録者に義務を課すものではありません

特技・技能（お手伝い等）を登録してください
別紙の登録書に、氏名・性別・年齢・携帯電話番号
特技・技術技能（特に申し出がお手伝いできます等）をご記入ください
例えば、「灯でもやります」「お手伝いできます」でもOK！
災害発生時には、あなたとあなたの大切な人を守るためのシステムです。

ひと声かけての登録もご遠慮なく
お引き受けの方の場合は、特別なお礼などの方がいらっしゃる二重取りには、少しでも早く声をかけられるように、別紙の登録書「別紙用にひと声かけてください登録」にも登録を お願いします。
また、障害によってＦＡＸ通信等の必要な方はあわせておからせください。

町内チャンピオンマップ
（災害時に私たちは協力します）

電気工事士
年末高齢者
料理が得意
力仕事はOK
高齢者の見守り
高齢者の見守り
高齢者の見守り